

高原だより

士幌高等学校PTA

News from Shinoro High School PTA
vol. 129

平成29年度日本学校
農業クラブ北海道連
盟第37回全道意見発
表大会

8月22日(火)、旭川農
業高等学校にて、平成
29年度日本学校農業ク
ラブ北海道連盟第37回
全道意見発表大会が行
われ、本校の代表とし
て3年2組半場誠人君
が出席し、見事優秀賞
1席という成績を収め
ました。

【士幌高校の
カシワ林を全国へ】



成績一覧

農業鑑定競技会 食品	北海道連盟	最優秀賞	太田 菜摘
		優秀賞	谷崎 有紀
		優秀賞	池田 有希
農業鑑定競技会 畜産	北海道連盟	優秀賞	伊藤 銘志
	北海道連盟	最優秀賞	高瀬 惇生
		優秀賞	酒井 悠多
家畜審査競技会 乳牛の部	北海道連盟	優秀賞	稗田 智将
		団体最優秀賞	
フラワーアレンジメント競技会	北海道連盟	最優秀賞	前多 唯衣
農業情報処理競技会	北海道連盟	優秀賞	遠藤 星弥

平成29年度日本学校
農業クラブ北海道連
盟全道技術競技大会

8月9日(水)、旭川農
業高等学校にて、平成
29年度日本学校農業ク
ラブ北海道連盟全道技
術競技大会が行われま
した。本校代表生徒20
名は、夏休み期間中も
学校での学習会や勉強
合宿など、一生懸命に
取り組み、結果として
多くの生徒が入賞に輝
きました。

その結果から、3年
1組伊藤銘志君、3年
2組太田菜摘さん、2
年2組谷崎有希さん、
2年1組白川麗菜さん
の4名が10月に岡山で
開催される全国大会に、
またフラワーアレンジ
メント競技で見事東地
区最優秀賞に輝いた3
年1組前多唯衣さんも
同じく10月に秋田で行
われる産業教育フェア
に出場します。本校生
徒の全国大会での活躍
を期待しています。

志プロジェクトとは

士幌+生徒の心 =



ぼんやりとしていた生徒のキモチ明確な夢や目標にする。生徒ひとりひとりの思いを応援していくプロジェクトです。

士幌高校に通う生徒は、豊かな自然の中で自分の夢や思いを叶えるために日々学んでいます。生徒の姿をより多くの人に知ってほしいという願いから「志」プロジェクトは始まりました。

心に決めた目的や目標、相手のためを思う気持ちの意味を持つ「志」。士幌の「士」に生徒の「心」という2つの漢字を組み合わせて、プロジェクト名になっています。

生徒の思いを目に見える形にして届けます。ひとつひとつの志が集まり、町の志を形作る。それが志プロジェクトです。

●志プロジェクト認証までの道筋

志プロジェクトは、生徒会の役目を果たす農業クラブ執行部が中心となり、平成26年にスタートしました。認証されるには、自らの活動や思いを申請書に書き記し、面接を受けます。面接官は農業クラブ執行部。申請は、個人でも団体でも構いません。

面接に合格すると、認証の証としてシルバークラップがもらえます。さらに、1人で3個の活動が認証されるとゴールドバッジに昇格。ブレザーの胸に光るバッジは生徒の誇りにもなっています。

志ととともに しほろのこころ

校長からのメッセージ

校長 近江 勉



素晴らしい生徒、そして生徒の教育活動を支える信頼できる教職員に囲まれ毎日充実した日々を過ごしています。生徒達は農業クラブや部活動、販売実習や発表会、更に東北北海道大会の当番校業務など一つ一つ積極的に取組、大活躍でした。4月には「道の駅ピア21しほろ」のリニューアルオープンで来賓の方への試食試飲の接待、販売会を行い好評でした。5月には環境自治体会議全国大会の分科会で「環境専攻班」の活動発表を行い皆様から「高校生がこのような素晴らしい活動をしていることに興味した」など沢山のお褒めの言葉を頂き、生徒の自信となりました。6月には海外文化交流の受け入れ、更に本校の取組をHBCテレビ「あくり王国北海道NEXT」で取材頂き、放送を見て頂いた皆様へ本校の教育活動のPRができました。

これまでの本校生徒の活躍をご紹介します。

- 1 東北北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会 優秀賞2名
- 2 「花フェスタ2017」北海道農業高校生ガーデニングコンテスト準大賞（札幌市長賞）
- 3 GLOBAL G. A. P 認証審査 認証（北海道の高校では初認証）
- 4 本校飼育乳牛 体格審査で92点獲得（エクセレント）2年連続
- 5 全国高等学校合同ラグビーフットボール大会 初出場
- 6 美濃市フレンドシップ交流事業 美濃市児童109人受け入れ（8/17・8/18）
- 7 北海道学校農業クラブ連盟技術競技大会 最優秀賞3名 優秀賞6名
- 8 北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会 優秀賞

以上生徒は、毎日の教育活動を通して確実に成長し、結果を残しております。これもひとえに地域の皆様のご理解ご協力及びご指導の賜と心より感謝申し上げます。今後とも教職員一丸となって生徒一人一人の力を伸ばす高校づくりに努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。引き続き本校教育に対しましてご理解ご協力及びご支援を賜りますようお願い致します。



学科紹介

アグリビジネス科

- これからの「おいしい」を支える農業を学びます。
- 農業がもつ機能を活用し、豊かな産業の創造に携わります。
- 豊かなフィールドを通して体感しながら学ぶことができます。

フードシステム科

- 食品づくりから「安全と安心」の基礎を学びます。
- 食品製造や品質管理、衛生管理などについて実践的に学ぶ科です。
- 農業生産物の流通や販売に携わりながら学ぶことができます。

たくさんの思いを応援、サポート！

1 士幌町からの支援

- ア 部活動や農業クラブへの経済的助成
- イ 町内の施設や人との交流（講習会、講演会）
- ウ 自主バス運行に対する助成
- エ 町外生徒で自主バス通学が困難な生徒は町内指定下宿（フレンドハウス）への入居可能

2 資格検定取得への支援

学校で開講している検定試験に合格すると、受験料を全額助成します。（例 文書処理検定、硬筆書写検定、簿記検定、その他 ※一部検定を除く）

3 町外生徒の通学には自主バスの利用

遠方からの通学には、保護者主体で運行している自主運営バスがあります。帯広・音更・芽室・池田等、十勝管内各方面からの通学が可能です。

4 4年制大学を目指す生徒への支援・助成制度

入学時、4年制大学を目指す場合、1年生より月額20,000円を限度に助成。または、修学資金無利子貸付制度（大学進学後）の利用が可能です。なお、町内企業等に10年間勤務、または公立学校の教員になれば、全額助成。

在校生からのメッセージ

前多 唯衣 さん（アグリビジネス科3年生）

①士幌高校に入学して良かったこと
実習は楽なものではありませんが、とてもやりがいがあります。大自然の中でクラスメイトと学ぶ授業は楽しくて、いつも士幌高校に入学してよかったと実感します。



②中学生へのメッセージ

他の学校では体験することのできない様々な授業に取り組むことにより、自分自身が成長しステップアップできます！新たな活動を一緒に楽しみましょう！

校訓 人に対しても 物に対しても 謙虚な社会人となろう

高校生フェスタ2017



8月13日(日)、森の交流館・十勝(帯広市)にて開催され、海外文化交流事業で9月23日(土)にアメリカ・コロラド州へ派遣された9名の生徒が参加しました。担当者より本校生徒の積極性が評価されるなど、英語学習の成果を発揮することができました。



美濃市フレンドシップ交流事業

8月17日(木)、18日(金)の2日間、岐阜県美濃市から元気な小学生が来校しました。

初日は、本校の農場でイモ掘りをした後に、体育館にてバター作りを体験しました。

2日目は、食品加工研修センターでのパフェ作りや農場の見学が行われ、士幌高校の魅力を小学生の子どもたちはたくさん知ることができ、充実した交流事業になったのではないのでしょうか？



インターンシップ

8月22(火)~24(木)日の3日間、本校2学年を対象にインターンシップが実施されました。生徒は、町内外問わず、農家や農業関連企業、役場や民間企業など、様々な場所で実習に取り組みました。来年度から本格的に始まる進路活動に向けて、自らの進路を決める良いきっかけになればと思います。



～士幌高校トピックス～

生徒の学校生活の様子を配信しています!! 随時更新中!!今すぐチェック!!

アグリビジネス科

Facebook



<https://www.facebook.com/hkdshihoroahs>

フードシステム科

Facebook



www.facebook.com/shihoro.foodsystem

農業クラブ執行部

Facebook



<http://shihoro-highschool.com/>

検索

編集後記

今号が発行を迎える時期には、本校は10月を迎えようとしています。2学年の見学旅行や海外文化交流派遣事業、各種販売会や12月に行われる実績発表大会など、まだまだ士幌高校の活動は目白押しです。前期の勢いを絶やさず、後期へと繋げて行って欲しいと思います。